



エネルギーだより

南相馬市市民生活部
生活環境課
TEL.0244-24-5248



エネルギーってなんでしょう？

テレビは電気がないと画面が映りません。自動車はガソリンがないと動きません。私たち人間も食べ物がなければ動けません。

エネルギーとは、ほかのものを動かしたり、形を変えたりする「仕事をする力」のことです。

その中でも、皆さんの一番身近なエネルギーといえば、テレビ・冷蔵庫・パソコンなどの家電製品を動かすために使われている「電気エネルギー」です。

皆さんの学校や家庭で使われる電気は、火力発電所や水力発電所、原子力発電所で作られています。ここ数年で地球にやさしいエネルギーとして注目されているのが、次に紹介する再生可能エネルギーになります。



再生可能エネルギーとは？

再生可能エネルギーとは、太陽光・風力・水力・地熱・太陽熱など、資源が無くなることなく、ほぼ永久的に使用することができるものをいいます。

再生可能エネルギーは、現在様々な国や場所で、未来の重要な国産エネルギー源として注目されています！

どんな再生可能エネルギーがあるの？

太陽の光で
電気をつくる！

太陽光発電



日本を代表する再生可能エネルギーです。市内にも海の近くに大規模なメガソーラーがあります。

風の力で
電気をつくる！

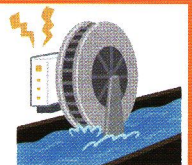
風力発電



風が吹いていれば昼も夜もしっかり発電します。

水の力で
電気をつくる！

水力発電



昔から使われている再生可能エネルギーです。最近では中小規模タイプが注目されています！

地熱の力で
電気をつくる！

地熱発電



地球の中はとっても熱い！これが地熱です。火山帯の日本は地熱が豊富に存在します。

木や草、生ごみの力で
電気をつくる！

バイオマス発電



「バイオマス」とは動物・植物から生まれた資源のことです。使われていない木材や生ごみを活用するので、ごみをへらすことにつながります。

水力発電のしくみは、裏面中央に掲載してある、

**あすびと福島
再エネ学習事業で
体験できるよ！**



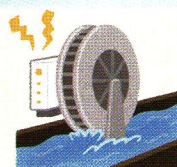
※南相馬市には、太陽光・風力・水力の発電所があります。

南相馬市内の再生可能エネルギーについて紹介します!



2020年度の南相馬市内にある
再生可能エネルギーから生まれた
1年間の発電量は、**市内の1年間の
消費電力量 94%分に該当します!**

発電量の割合を見ると、太陽光発
電が多いことが分かりますね!

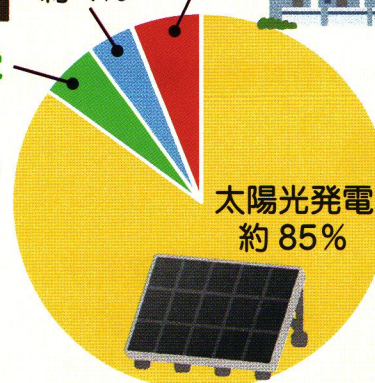


水力発電
約4%



風力発電
約5%

その他の発電
約6%



南相馬市内の再エネ学習事業を紹介します!



市では、一般社団法人あすびと福島と共同で、エネルギー環境教育プログラムを開発し、再生可能エネルギーに触れる体験学習を実施しています。



学校の先生方へ

今年度は再エネ体験学習に加え、
未来のエネルギーである水素の体験
学習を組み合わせました。
バス代の補助制度もありますので、
ご予約の際、ご相談ください。

児童・生徒・保護者の 皆さんへ

学校の授業の一環としての再エネ
体験の他に個人参加の週末スクール
でも楽しく体験できます。
興味のある方はご連絡ください。



あすびと福島の連絡先 ☎ 0244-26-5623 ✉ info@asubito.or.jp



鹿島区の風力発電所見学



水素カー乗車体験



あとがき

エネルギーだより発行について

今回、児童・保護者の皆様と一緒に、未来のエネルギーである再生可能エネルギーについて考えていただきたいと思い、「エネルギーだより」を作成しました。
いまや、再生可能エネルギーは皆さんの身近にあるべきものとして、広く普及を図るものとなっております。
ぜひ、親子そろってご覧いただき、エネルギーについて話し合ってみてください。

